

学習プログラム実施例

プログラムの内容は、相談のうえアレンジできます。
所要時間は目安です。

No.01 校庭（身の回り）の生きものさがし

教科書の学習内容との関連

- 1年 生活科 いきものとなかよし
2年 生活科 生きものなかよし大作せん
3年 理科 しぜんのかんさつ

内容

校庭、付近の公園などで、季節の生きものをさがす。
採捕後、種名や生態、特徴を図鑑などで調べる。

所要時間

1時間または2時間

場所

校庭や学校付近の公園など、教室

学校が準備するもの

- 捕虫網、カゴなど、図鑑、帽子
あると良いもの：虫眼鏡

材料費

不要

出張講師

はぐくみプロジェクト 村越 真由加 畠 早穂子

備考

対象学年により内容をアレンジして実施します。



No.02 ダンゴムシを飼ってみよう

教科書の学習内容との関連

- 1年 生活科 いきものとなかよし
2年 生活科 生きものなかよし大作せん

内容

1. ダンゴムシを探して採集する。
どんな環境のところにいたかを観察し、記録する。
2. 捕まえたダンゴムシを教室に持ち帰り観察する。
図鑑で種類や生態を調べ、特徴について学ぶ。
3. ダンゴムシが好む環境やえさについて考え、容器に土や落ち葉を入れてダンゴムシの飼育を始める。
※飼育中は観察記録を付け、疑問があれば講師に質問する。

所要時間

2時間



場所

校庭や学校付近の公園など、教室

学校が準備するもの

- 水槽、食品の空き容器など
ルーペ、図鑑、実体顕微鏡 ※環境の杜こうちで貸出しています。

材料費

不要

出張講師

こうちフィールドミュージアム協会 熊沢 秀雄 または
はぐくみプロジェクト 村越 真由加 畠 早穂子

備考

担当講師により内容が多少変わる場合があります。

No.03 自然素材を使ったおもちゃ－万華鏡づくり－

教科書の学習内容との関連

- 1年 生活科 たのしいあきいっぱい
2年 生活科 うごくうごくわたしのおもちゃ

内容

1. 室内で万華鏡を作る（45分）
2. 森を歩き、特徴的な樹木の紹介、散策（40分）
3. 万華鏡に植物を入れて楽しむ（20分）
4. みんなで作品を楽しむ（15分）

所要時間

120分

備考

他に写真立てや鉛筆立て、小物入れ、壁掛けなどの木の実や葉っぱを使った工作メニューもあり。（材料費 200～350円）



場所

森林センターや学校、公園等（落ち葉、花などを採取できる場所）、
教室、体育館、公民館など

学校が準備するもの

特になし

材料費

万華鏡代 300円

出張講師

高知県立森林研修センター 情報交流館



No.04 草木染めのランチョンマットと間伐材のマイ箸づくり

教科書の学習内容との関連

- 2年 生活科 春をさがそう
4年 理科 季節と生物
5年 家庭科 ミシンにトライ！手作りで楽しい生活

内容

1. 野山で採取した梅木、桜樹、ビワ木、ヨモギ、タンポポ、調理の際にとつておいた玉ねぎの皮などを鍋で煮込んで染料液を作る。（20分）
2. 絞り模様をつけるために、布を輪ゴムなどでしばる。
3. 布を20分くらい染め液に浸けて煮る。
4. 間伐材を削り、ヤスリをかけてマイ箸をつくる。
5. 染め液に浸けていた布を取り上げて媒染（ミョウバン液で色止め）し、輪ゴムなど取り除き、干場で広げて干す。
6. マイ箸に柿渋を塗って仕上げる。

所要時間

2時間

場所

鍋に湯が沸かせる、
流水（洗い場）施設のある所

学校が準備するもの

鍋、布、輪ゴム、ミョウバン、箸、ビニール手袋

材料費

布代金、ミョウバン 200円位

出張講師

NPO野の手仕事仲間たち 千葉 洋



No.05 エコプランターで緑のカーテンを育てよう

教科書の学習内容との関連

- 2年 生活科 ぐんぐんそだて わたしの野さい
3年 理科 植物の育ち方
6年 理科 蒸散の作用

内容

1. 地球温暖化との私たちの暮らしについての話を聞く。自分たちでできるエコについて考え、暮らしの中で木を使うことや、緑のカーテンについて学ぶ。
2. 高知県産のスギや竹など、身近な材料でプランターをつくる。
3. 出来上がったプランターに土を入れ、苗（ヘチマやゴーヤー、アサガオなど）を植えて水やりをする。
※ヘチマを育てて、秋ごろにヘチマタワシを作るのもおすすめです。

所要時間

2時間～



場所

教室等

学校が準備するもの

- 金づち・くぎ抜き ※準備ができない場合はご相談ください。
材料費
2,500円／プランター1台（高さ350×奥行180×幅600）
※板、土、釘、ネット、支柱、苗を含む
※予算が足りない場合はご相談ください。

出張講師

浜口 佳太

備考

- ※4～5人で協力してエコプランター1台を作る想定です。
※高学年の場合、設計図をもとにノコギリを使い、板から作成することも出来ます。（所要時間・場所等は要相談）

No.06 ネイチャーゲーム わたしは誰でしょう

教科書の学習内容との関連

- 3年 理科 動物のすみか

内容

生物の絵が描かれたカードを、背中に（自分からは見えないように）つけてもらい、他の人にその生物の特徴を質問しながら、その生物が何かを推測するゲーム。質問の仕方を工夫したり、友だちと楽しくコミュニケーションを取りながら、生物の生態や多様性、分類方法などへの関心を育てる。

所要時間

40分（活動20分、わかつあい20分）



場所

教室など

学校が準備するもの

なし

材料費

なし

出張講師

高知県シェアリングネイチャー協会 ネイチャーゲームリーダー

備考

- 公益社団法人 日本シェアリングネイチャー協会 ホームページ
「知りたい、体験したい」→「ネイチャーゲーム一覧」参照

No.07 横倉山と四国の動物、その暮らし

教科書の学習内容との関連

- 3年 理科 動物のすみか
4年 理科 わたしたちの体と運動

内容

1. 4億年以上前の化石が産出することや牧野富太郎博士が植物の研究を行ったことで知られる横倉山の自然と、そこにすむ野生動物について学習する。（30分）
2. お話会「四国に住む動物の写真と標本を使った、生きものの暮らしの紹介」（30～60分）
3. タヌキやハクビシンなどの動物の骨格標本をたよりに、実際の骨を頭部から順に並べて、そのかたちや役割を学ぶ。（30分）



所要時間

授業：2時間～

場所

越知町立横倉山自然の森博物館

学校が準備するもの

特になし

材料費

入館料：小学生：200円
(20名以上の団体料金100円)

出張講師

越知町立横倉山自然の森博物館 谷地森 秀二

No.08 「共生」について考え方

教科書の学習内容との関連

- 4年 国語 ヤドカリとイソギンチャク
4年 理科 季節と生物

内容

生物の共生について知っている例を子どもが発表し、かつては特殊な例として扱われていた「共生」が、実は普遍的な現象であったことに気づく。多様な生物が互いに協力して生きる力を増していることを理解する。

所要時間

1時間または2時間

場所

教室

学校が準備するもの

電子黒板またはプロジェクター

材料費

不要

出張講師

四国海と生き物研究室

岩瀬 文人

備考

- 磯の観察を組み合わせた授業も可能（所要時間：半日）
※観察に必要な道具は環境の杜こうちで貸出しています。

